

## 学校安全だより

災害安全

交通安全

生活安全

## &lt;ケータイ・スマホの約束&gt;

小1～小3は夜8時～朝7時

小4～小6は夜9時～朝7時は親が預かりましょう。

令和5年7月11日

長瀬小学校

学校安全担当

## 不審者侵入想定避難訓練 6月26日(月)5校時

互理警察署と浜吉田駐在所から2人の警察官にご協力をいただきながら、不審者侵入想定避難訓練と防犯教室を行いました。お知らせするのが遅くなってしまいましたが、訓練と防犯教室の様子をお知らせします。

## 避難訓練 授業中に不審者が校舎内に侵入した想定で行いました。

## (1) 不審者対応(1次)

職員室の職員2名が侵入した不審者に対応しました。1名がさすまたを持って対応しましたが、さすまた1本では効果はほとんどないのと同じでした。浜吉田駐在所の諏訪様が、今回の不審者役をしてくださいました。

## (2) トランシーバーの活用について

職員室から教頭が、トランシーバーを使って各教室に不審者が侵入したことを報せました。トランシーバーを使う利点は、不審者に気付かれることなく全教室に情報を伝えることができることです。結果的に全部の教室に情報を伝えることはできましたが、3階の一番西にある5年生教室は、雑音が入りはっきりとは聞き取れませんでした。

## (3) 暗号放送と児童の安全確保について

暗号放送を使って、不審者に気付かれないように不審者が校舎1階の昇降口付近に侵入したことを報せました。それを受けて、担任は各教室を施錠して子供たちの安全を守りました。原則、男性担任はクラスの子供たちを隣の女性担任の教室に預け、不審者に対応する道具を持って現場に急行することになっています。女性担任は、前後の扉を施錠して子供たちの安全を確保します。不審者侵入が休み時間であれば、担任が教室にいない場合もあります。その場に応じて臨機応変に判断し対応しなければならないことを常に意識しながら訓練を行っています。

## (4) 不審者対応(2次)について

小学校にはさすまたが4本あります。(1階に2本、2・3階に1本ずつ)この他に、ほうきやバットなどをもち寄り、現場に集合した男性職員は最終的に6名でした。不審者役の諏訪様は、「さすまた4本で押さえられると、さすがに動けなくなります。」とおっしゃっていました。110番通報してから警察が学校に到着するまで掛かる時間は、長瀬小で約5分だそうです。それまでの時間稼ぎを私達職員がしなければなりません。訓練では、6人の男性職員で不審者を押さえましたが、4分間で汗びっしょりになりました。



## 防犯教室

体育館での防犯教室では、「いか・の・お・す・し」について大きなパネルを用いて教えていただきました。これは毎年同じ内容で、長期休業前には学校でも指導しており、子供たちもほぼ全員が合い言葉を覚えているのですが、命に関わる大切な内容なので、今後も繰り返し指導していきたいと思えます。

この中で、「お：大声を出す」について、子供たちも「たすけてー！」と大声で叫ぶ練習をしました。「せーの」の合図で全員一斉に叫びました。ものすごい声が体育館中に響きました。しかし、一人の時はどうでしょうか？警察署の方からは、「いざという時、大人でも怖くて声が出ないことがあります。そのような時のために頼りになるのが、**防犯ブザー**です。」と教えていただきました。不審者は防犯ブザーを持っている子はねらわず、持っていない子をねらうそうです。いざという時、子供の命を守ってくれる大切な道具です。各学級で月1回点検をしています。ご家庭でも時々お子さんと一緒に点検をして、電池の交換や必要に応じて購入をお願いします。

5時間目が終了し、14:30からは**引渡し訓練**を行いました。予定の15:30には、ほぼ全員の引渡しが終了しました。ご協力ありがとうございました。

今回の訓練を通して、トランシーバーの活用方法や不審者対応(1次)など、いくつか課題が見つかりました。今後に向けて全職員で検討していきたいと思えます。